

2023年10月14日

 株式会社 GT アソシエーション
 FIA-F4 事務局

FIA-F4 選手権 第 11/12 戦 予選上位コメント

■ 予選 A グループ 1 位 (第 11 戦 予選 2 位 / 第 12 戦 予選 10 位)

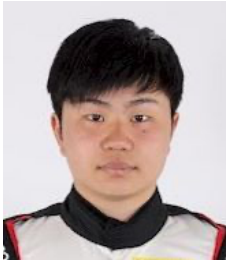
ト部和久【#81 BJ Racing F110】



「(路面が乾いていく) 混乱した状況の中でトラフィック(コースの混雑)に苦戦していましたが、最後に1周だけクリアラップのチャンスが訪れて、この周を絶対にまとめるという強い気持ちでアタックしました。その結果、完璧ではなかったですが、ミスを最小限に留めることができました。こういったコンディションにはもともと自信があったし、さらに前回(第10戦)の優勝の自信が重なっていることも良かったと思います。スタートにも自信を持っているので、2番手スタートの今日の午後のレース(第11戦)ではスタートをうまく決めて2勝目を狙います」

■ 予選 B グループ 1 位 (第 11 戦 予選 1 位 / 第 12 戦 予選 3 位)

小林利徠斗【#36 TGR-DC RS トムススピリット F4】



「前回のSUGO(大会2戦)もペース自体は良かったので自信を失うことなく、今回も自分の走りかできています。その中で予選は路面の濡れている箇所を確認しながら徐々に攻めていったのですが、赤旗(予選中断)もあって結局ベストなアタックはできませんでした。最後の赤旗がなかったら、もうコンマ2~3秒くらい縮められたと思います。決勝(第11戦)はコンディションも上向くと思うし、同じく自信を持って臨みます。ランキング上位2台の前からレースをスタートできることで、(ランキングの)逆転のチャンスではありますが、油断することなく自分の走りをしようと思います」

■ 予選 A グループ 2 位 (第 11 戦 予選 4 位 / 第 12 戦 予選 2 位)

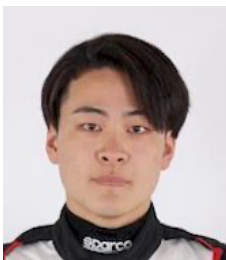
奥本隼士【#38 TGR-DC RS フィールド F4】



「2回目の赤旗(予選中断)の後、路面も乾いていてタイヤも温まっていたのでチャンスだと考えていました。そこで落ち着いて、1周目はやや抑えつつまとめて、ラストに思い切りアタックしました。そのラストはちょっと滑ってベスト更新できませんでしたが、結果はまずまず。開幕戦で表彰台に上がって以降、細かいミスがあったり、慎重になり過ぎたりと、予選で特にうまく行っていませんでした。焦りもありましたが悩んでも仕方がないし、とにかく自分のできることを精一杯やろうと気持ちを切り替えたところ、今回は木曜(練習日)から調子上げることができています。自分のコメントを聞いてくれて、良いクルマに仕上げてくれたチームには感謝しています。決勝(第11戦)でも優勝目指して思い切り走ります」

■ 予選 B グループ 2 位 (第 11 戦 予選 3 位 / 第 12 戦 予選 1 位)

中村 仁【#35 TGR-DC RS トムススピリット F4】



「(予選は)3番手とポールという結果でしたが、万全な予選だったわけではないです。最後にセカンドベスト(第12戦予選タイム)を出した周回もタイヤが温まり切っていなかったし、雨も落ちてきたし、決してベストなアタックはできていません。本来の速さが発揮できる状況であればダブルポール(第11&12戦の予選トップ)の自信があったので、そこは少し残念です。今日のレース(第11戦)については、優勝するためには2台抜く必要があります。ペースが速くても抜くのは難しいので、スタート後やセーフティカー(が出たらその)後が勝負どころ。そこに集中して、バトルに強いところを活かしたいと思っています」